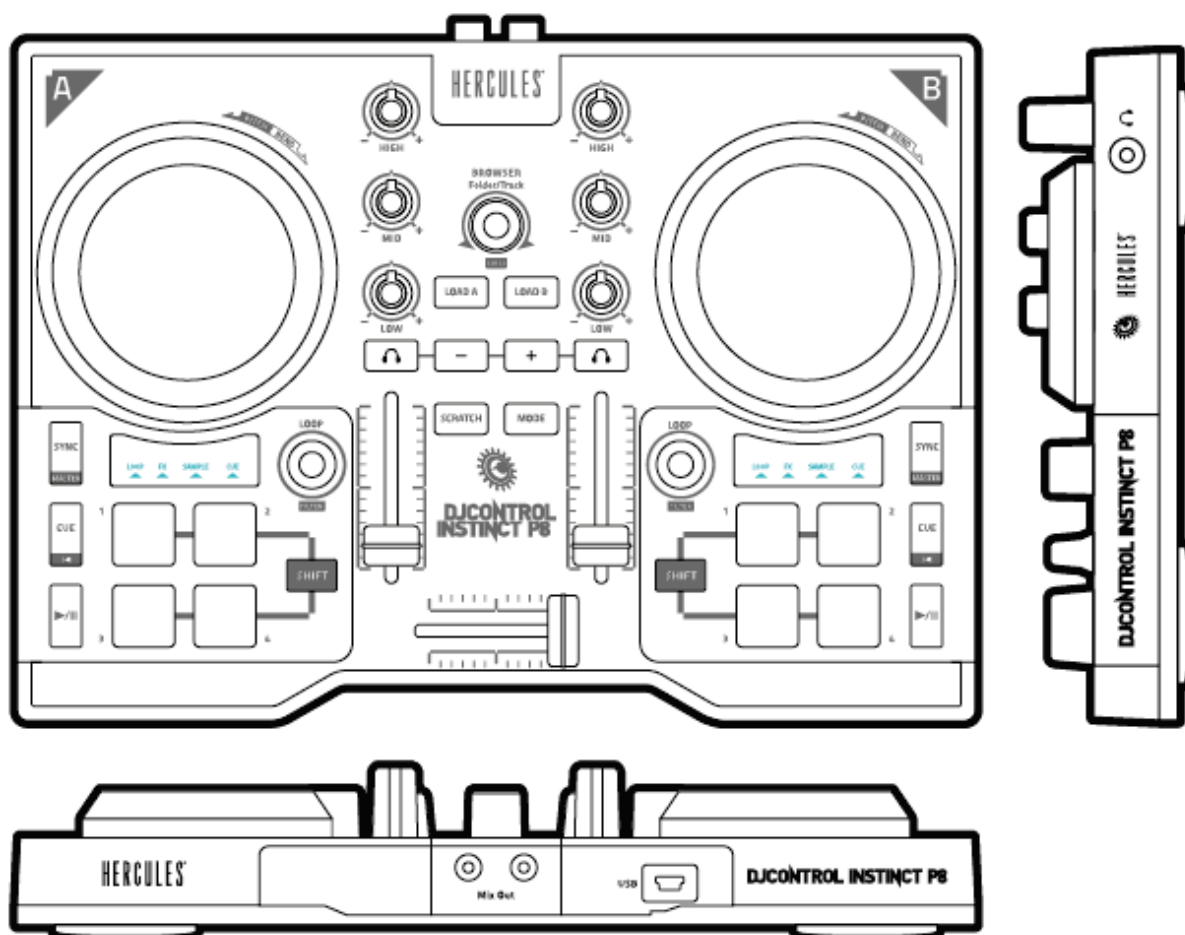


ユーザーズマニュアル

DJCONTROL INSTINCT P8



1. 概要



2. ボックス内容

- Hercules DJControl Instinct P8
- USB ケーブル (タイプ A オス/タイプ B オス) 長さ:1.5 m
- クイックスタートガイド

3. 製品仕様

3.1. 機械的仕様

- 寸法:26.5 x 18.7 x 4.8 cm
- 重量:1 kg

3.2. 技術的仕様

1. USB MIDI コントローラ:

デッキ

- トランスポートボタン x 8: SHIFT / PLAY / CUE / SYNC
- マルチカラーバックライトおよびモードボタン 1 個 (LOOP、EFFECT、SAMPLE、HOTCUE) を内蔵した 4 パッド搭載マトリックス x 2
- ループ (LOOP) およびフィルタ (FILTER) 制御スイッチを内蔵したロータリエンコーダ x 2

ミキサー

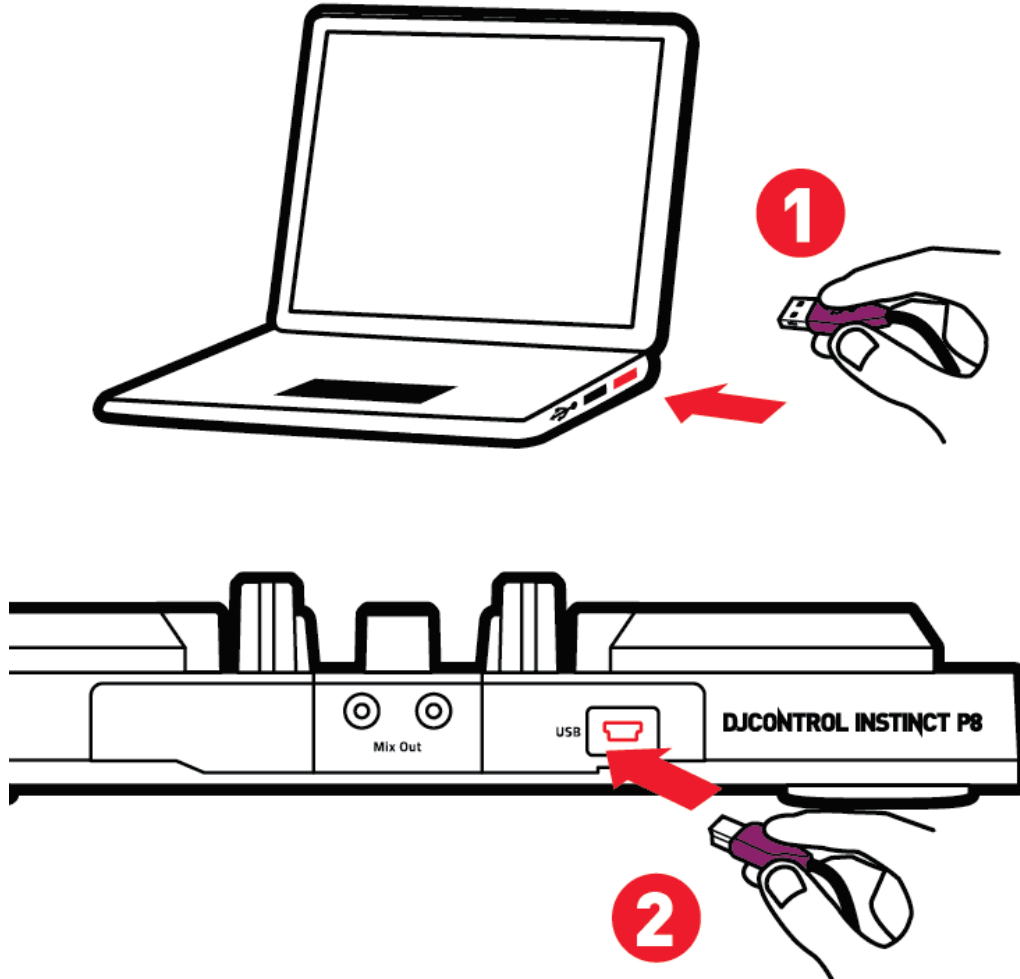
- フォルダ/プレイリスト ナビゲーションおよび MASTER ボリューム調節用スイッチを内蔵したロータリーエンコーダ x 1
- 曲をデッキ (バーチャルターンテーブル) にロードするためのボタン x 2
- ポテンショメータ付き (HIGH/MID/LOW) 3-バンド EQ x 2
- ヘッドフォン ボリュームコントロール用ボタン x 2 (Vol +/-)
- ヘッドフォン モニタリングを有効/無効にするためのボタン x 2 (PFL A および B)
- ボリュームフェーダー x 2
- クロスフェーダー x 1

2. 内蔵マルチチャンネル オーディオインターフェース

- スピーカー出力 (= 出力 1~2) RCA コネクタ
 - 最大出力 = 5 dBu → 1 k Ω
 - THD+N @1 kHz ~ -83 dB
 - 解像度 = 16 ビット
 - サンプルレート = 48 kHz
- ヘッドフォン出力 (= 出力 3~4) 3.5 mm コネクタ
 - 最大出力 = 5 dBu → 32 Ω
 - THD+N @1 kHz ~ -82 dB
 - 解像度 = 16 ビット
 - サンプルレート = 48 kHz

4. インストール

4.1. コンピュータへの接続 (USB)



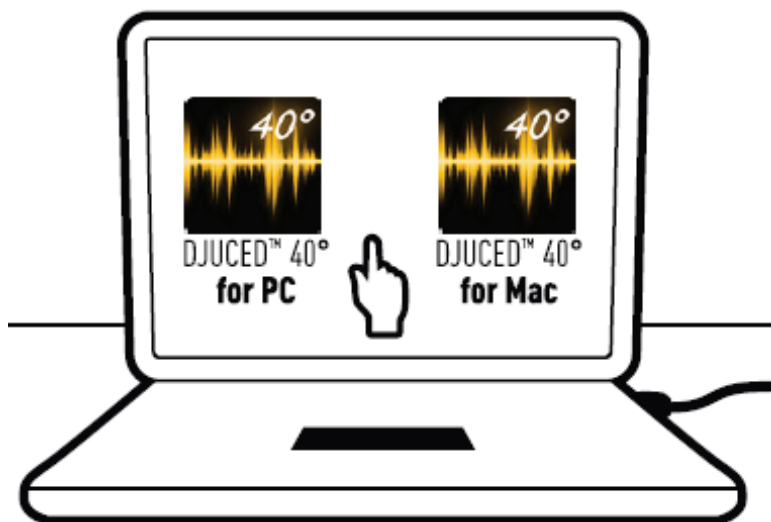
注意:コンピュータにデバイスを接続するたびに、Vegas Mode と呼ばれる LED 点灯モードが起動します。このシーケンスは、コントローラ入力がない状態（ユーザー操作が一切ない状態）が 5 分間続くと自動的に再開します。Vegas Mode は 3 段階で実行され、2 つの 4 パッドマトリックスに表示可能な 3 色（赤/青/紫）を表示します。

4.2. DJUCED™ 40° のダウンロード

<https://support.hercules.com/djcontrolinstinctP8> にアクセスします。

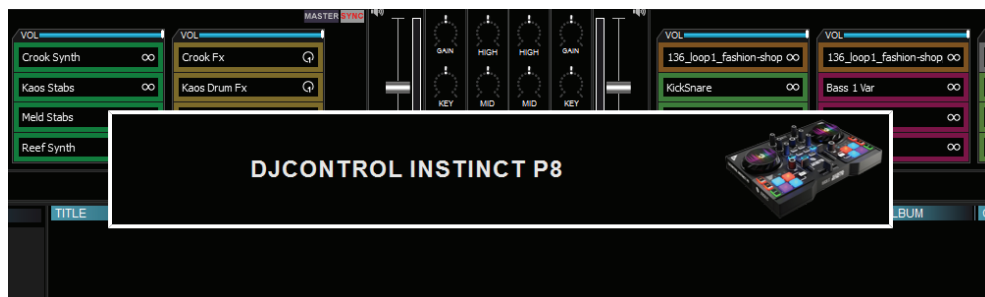


DJUCED™ 40° をダウンロードしてインストールします。



4.3. DJUCED™ 40° の起動

製品が正しく認識され、使用できる状態であることを示すウィンドウが表示されます。



4.4. DJUCED™ 40° のチュートリアル

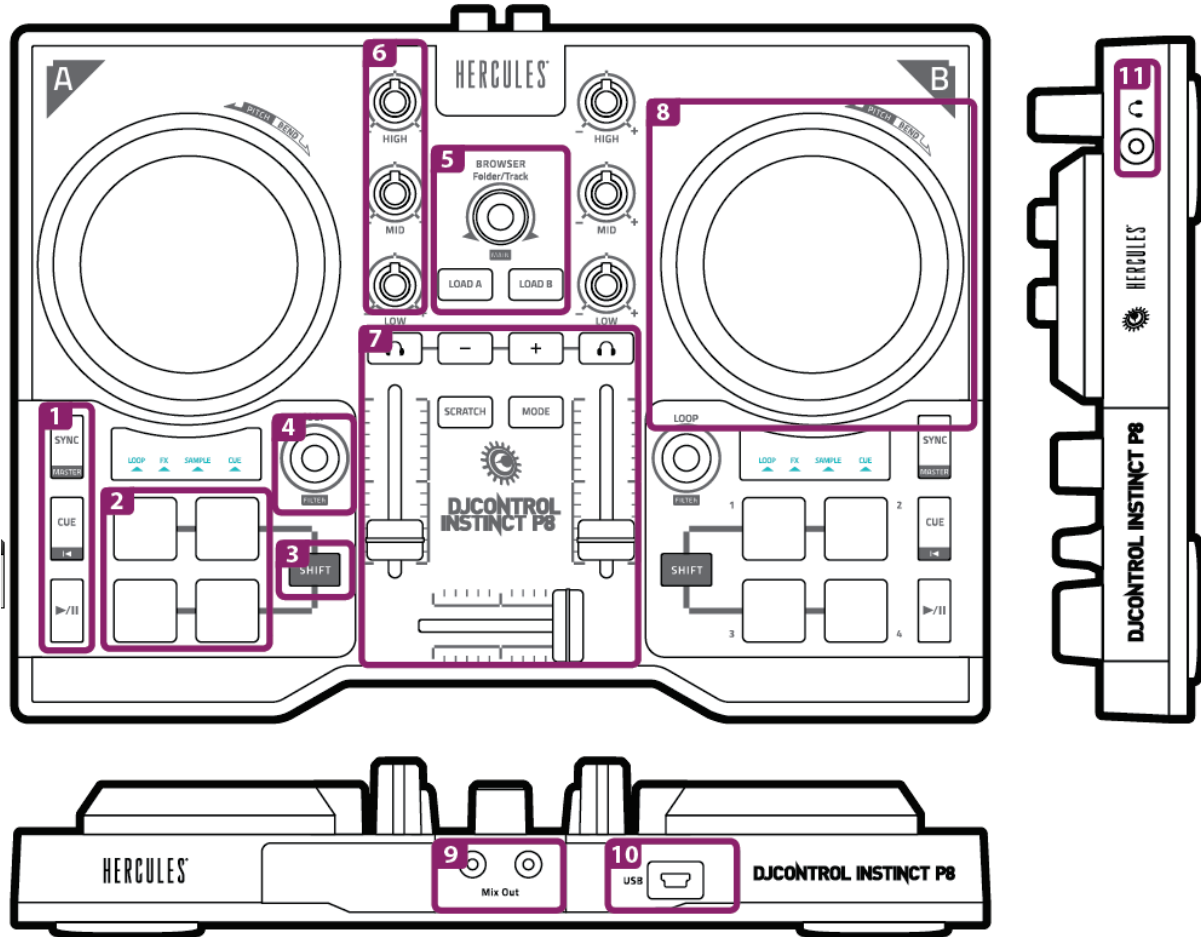
DJUCED™ 40° を使い始めるためのチュートリアルはこちら:

<https://www.youtube.com/user/Djucedsoftware/playlists>



5. 機能詳細

5.1. 製品データ



1. トラックボタン: SYNC, CUE, 再生/一時停止
2. パフォーマンスパッド
3. トラックボタン:SHIFT
4. ループ/フィルタ/エフェクトの量を調整
5. ライブラリ参照、トラック読み込み、メインボリューム調節
6. 3-バンド イコライザー
7. ミキサー: ヘッドホン音量、モニタリング、ボリュームフェーダー、クロスフェーダー、SCRATCH、MODE
8. デッキ: Scratch、Pitch bend、Pitch Reset
9. スピーカー出力 (1-2)
10. バス給電 USB ポート
11. ヘッドフォン出力 (3-4)

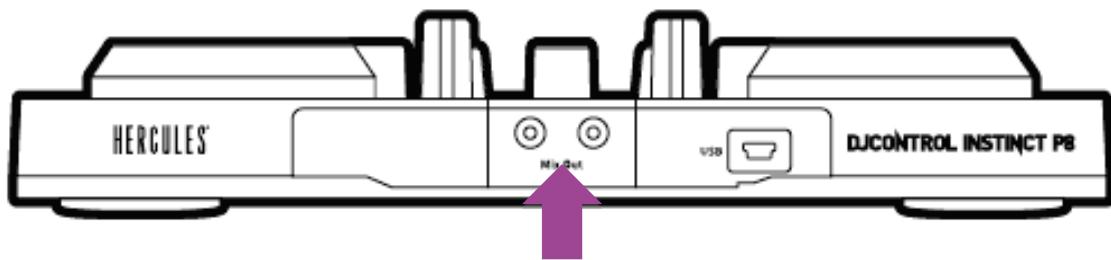
5.2. マルチチャンネル サウンドカード

この製品はマルチチャンネルのサウンドカードを内蔵しており、スピーカーで観客向けにミックスを再生しながら（スピーカー出力）、次のトラックをヘッドフォンでモニタリングすることができます（ヘッドフォン出力）。

1. スピーカー出力 (= 出力 1-2)

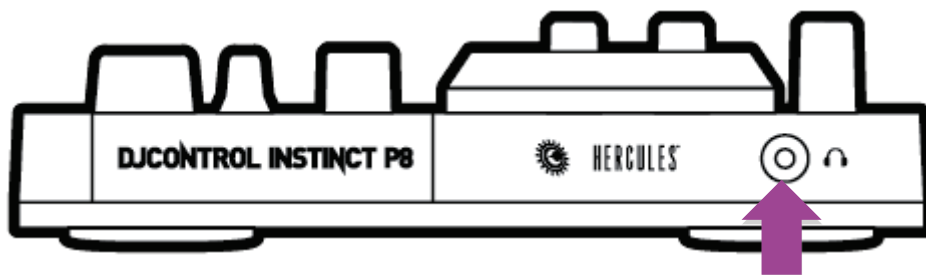


スピーカーは、製品背面のスピーカー出力 **Mix Out** に接続してください。





2. ヘッドフォン出力 (= 出力 3-4)

ヘッドフォンは、製品側面のヘッドフォン出力  に接続してください。



デフォルトの設定では、製品が接続されるたびに、DJUCED™ 40° を含む市販の DJ ソフトウェアで動作できるよう、ヘッドフォン出力は出力 3~4 に割り当てられます。

ただし、たとえば製品のヘッドフォン出力を使ってコンピュータ上で iTunes の音楽を楽しみたい場合などには、出力 1~2 をヘッドフォン出力にルーティングする必要があります。これを行うには、SHIFT +  を同時押しします。

デフォルトの設定に戻るには、SHIFT +  を押しします。

5.3. 互換性

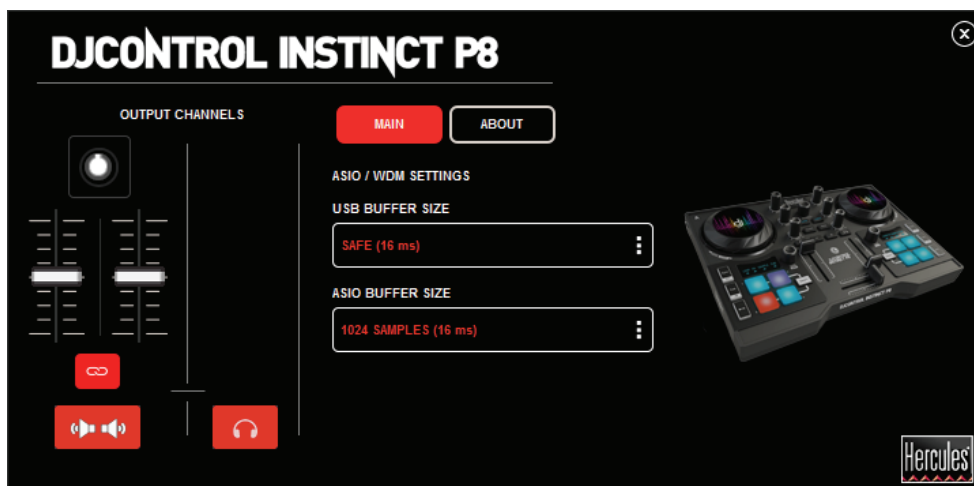
1. USB オーディオ / USB MIDI

この製品はプラグアンドプレイに対応しており、USB オーディオおよび USB MIDI 規格に準拠しているため、ドライバなしで PC および Mac で使用できます。

2. ASIO

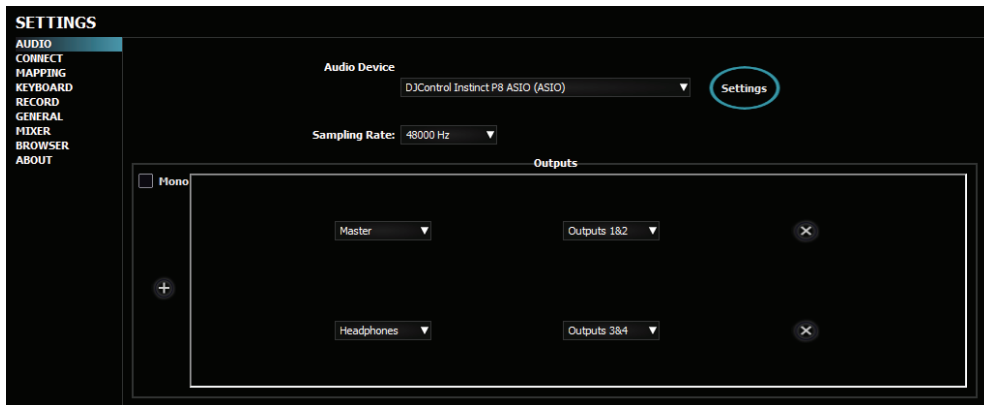
ソフトウェア アプリケーションによって ASIO ドライバが要求された場合、あるいは低いレイテンシーの恩恵を受けたい場合には、ASIO ドライバを Hercules ウェブサイトの製品ページからダウンロードしてください。Hercules ASIO ドライバには、PC のタスクバーから (Mac の場合は application¥Hercules¥ DJControl Instinct P8 から) アクセスできるコントロールパネルが同梱されています。

このコントロールパネルを使って、バッファサイズやレイテンシーなど、色々な ASIO 設定を変更できます。



ASIO 設定を変更する手順は以下の通りです。

- USB バッファサイズを“標準 (4 ms)” に設定します。
- ASIO バッファサイズをまず 512 に設定します。
- アプリケーションを起動 (例:DJUCED™ 40°) して、DJControl Instinct P8 ASIO ドライバを選択します。



ソフトウェアが ASIO ドライバの使用を開始した後は、コントロールパネルで ASIO 設定を変更することはできなくなります。これは普通であり、ASIO ドライバが正しく動作していることを示します。

- ソフトウェアを使って、アーティファクトや音の乱れ（クリック音、ポップ音など）、およびレイテンシーの問題をチェック:このような問題が発生した場合は、バッファサイズを調節する必要があります。

- ソフトウェアを終了し、ASIO バッファを 1 つの値ずつ調節します:

- レイテンシーを減らすには、バッファサイズを小さくします。

- オーディオに音の乱れやアーティファクトがある場合は、バッファのサイズを大きくしてください。

システムに最適なバッファサイズが見つかるまで、この手順を繰り返す必要があります。

ドライバはこちらから入手できます: <https://support.hercules.com>

3. ファームウェアのアップデート

お使いの製品は自動ファームウェアアップデート モードを搭載しています。これには、Hercules ドライバをインストールし、画面の指示にしたがって操作を行う必要があります。ファームウェアのアップデートは自動的に実行されます。

ドライバはこちらから入手できます: <https://support.hercules.com>

またコントロールパネルでは、「バージョン情報」タブからこの情報にアクセスし、コンピュータにインストールされているドライバのバージョンを表示できます。Hercules のテクニカルサポートにご連絡の際は、この情報をお手元にご用意ください。

6. デモモード

このモードは、製品を USB 電源に接続した場合に利用できます。この場合、製品はデモモードで動作しているため、起動時の Vegas Mode のシーケンスが繰り返されます。

7. FAQ

7.1. ヘッドフォンから音が出ない。

お使いの製品は、DJUCED™ 40° 用に設定済みのマルチチャンネル サウンドカードを内蔵しているため、ヘッドフォンは必ず製品の右側に接続してください。

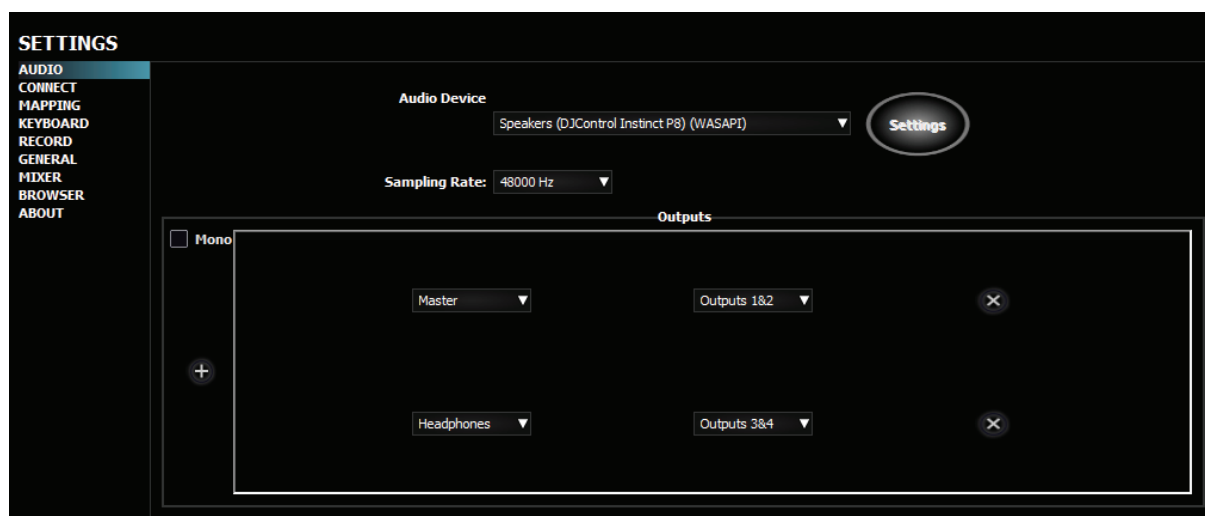
デフォルトの設定では、ソフトウェア起動時に 2 個のモニタリングボタンが有効になります。続いて、ヘッドフォンで聴きたいいずれかのデッキを選択できます。

7.2. スピーカーから音が出ない。

お使いの製品は、DJUCED™ 40° 用に設定済みのマルチチャンネル サウンドカードを内蔵しているため、スピーカーは必ず製品背面の RCA コネクタに接続してください。

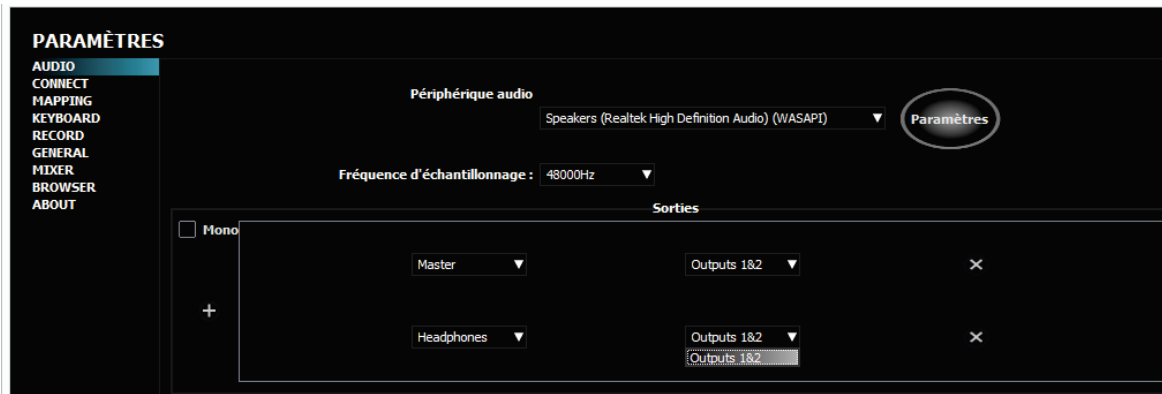
7.3. ノートパソコンのスピーカーのどちらからも音が出ない。

お使いの製品は、DJUCED™ 40° 用に設定済みのマルチチャンネル サウンドカードを内蔵しています。ノートパソコンの内蔵スピーカーを使用したい場合は、DJUCED™ 40° の設定でデフォルトのサウンドカードを変更する必要があります。



7.4. ヘッドフォンとノートパソコンのスピーカーのどちらからも音が出ない。

デフォルトの DJUCED™ 40° のサウンドカードを変更し、ノートパソコンのサウンドカードをデフォルトに設定した場合、コンピュータにヘッドフォンも接続する必要があります。これは、DJUCED™ 40° がスピーカーおよびヘッドフォン出力を 1 つのサウンドカードのみでサポートしているためです。内蔵サウンドカードの出力が、下記の例のように 1 系統 (1~2) しかない場合、ヘッドフォンでモニタリングを行うことはできません。



その場合は、ヘッドフォンまたはスピーカーを製品に直接接続してください。

7.5. マルチメディアスピーカーを DJControl Instinct P8 に接続できません。

スピーカーのコネクターと DJControl Instinct P8 のコネクターが異なる場合、1/8” (3.5 mm) ミニジャックアダプターを使用できます (付属していません)。

また、スピーカーをヘッドホン出力にスピーカーを接続して、SHIFT + **+** を押して出力 1 ~2 を出力 3~4 に複製することもできます: ただし、このモードではモニタリング機能は使用できませんのでご注意ください。

デフォルトのモードに戻るには SHIFT + **-** を押します。

8. 商標

Intel® および Pentium® は Intel Corporation の商標または登録商標です。

Microsoft® Windows® 7、8 および 10 は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Mac および MacOS は、米国およびその他の国における Apple, Inc の登録商標です。

DJUCED ブランドおよび DJUCED のグラフィック要素に関連する権利は Guillemot Corporation に帰属します。

その他、本書に記載の登録商標および屋号は、それぞれの所有者に帰属します。本書に含まれるイラストには法的拘束力はありません。本書に含まれる内容、設計および仕様は、事前の通告なしに変更される場合があります、また、各国で異なる場合があります。

9. 著作権

このマニュアルのいかなる部分も、復元システムへのコピー、配信、転送、転写、保存、その他の人間またはコンピュータの言語への翻訳を行うことは禁止します。これは、電子的、機械的、電磁的、手動的その他のいかなる方法においても、Guillemot Corporation S.A. の書面による許可なく行うことはできません。

10. DJUCED™ 40° エンドユーザーライセンス契約

DJUCED™ 40° のインストール時には、ライセンス契約条件をしっかりと読みください。






付録:機能概要

イコライザー (EQ)

ロータリーノブは、DJUCED™ 40° 内の EQ の強さをコントロールします。各バンドにノブが 1 つ関連付けられています:HIGH / MID / LOW
これらのノブの動作は A デッキと B デッキで共通です。
SHIFT + EQ を使って C デッキと D デッキをコントロールします。

エンコーダーを左/右に回すと、ミュージックライブラリを上/下にナビゲートできます。
エンコーダーを押してフォルダ/ファイルを選択します。
SHIFT を押してからエンコーダーを押して録音を開始します。
SHIFT を押してからエンコーダーを回してマスターボリュームを調整します。
LOAD A/LOAD B ボタン
これらのボタンには機能が 2 つあります:
- フォルダを展開する/折りたたむ。
- 宛先のデッキに選択トラックをロードする。

プリフェーダーリスニング (PFL)

 ボタンを有効/無効にすることで、ヘッドフォンで各デッキのサウンドのオン/ミュートを切り替えられます。
 および  ボタンは、ヘッドフォンのボリューム +/- 機能をコントロールします。
SHIFT +  を押すと、ヘッドフォン出力のミックス出力を複製できます。
SHIFT +  を押すとデフォルトのモードに戻ることができます。

SCRATCH ボタン

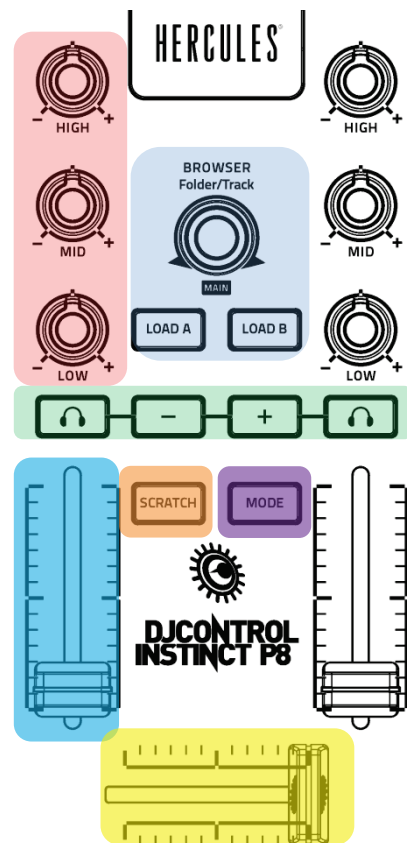
このボタンを使って、SCRATCH モードを有効/無効にできます (ジョグホイールと組み合わせて使用)。
SHIFT + SCRATCH を押すと、予め定義されたオートミックスを起動できます。

MODE ボタン

パッドと組み合わせることで、このボタンを使って各デッキ上でモード (LOOP/FX/SAMPLE/CUE) を個別に選択できます。
MODE + パッド 1 = LOOP
MODE + パッド 2 = FX
MODE + パッド 3 = SAMPLE
MODE + パッド 4 = CUE

ボリュームフェーダー

これらのフェーダー (1 デッキあたり 1 つ) は、各デッキのボリュームを制御します。
SHIFT + ボリュームフェーダーを使って C デッキと D デッキをコントロールします。



クロスフェーダー

このフェーダーを使って、異なるトラックのサウンドをミキシングできます。

PLAY/PAUSE ボタン

A/B デッキのトラックを **PLAY/PAUSE** します (C/D デッキをコントロールするときは**SHIFT** を押します)。

CUE ボタン

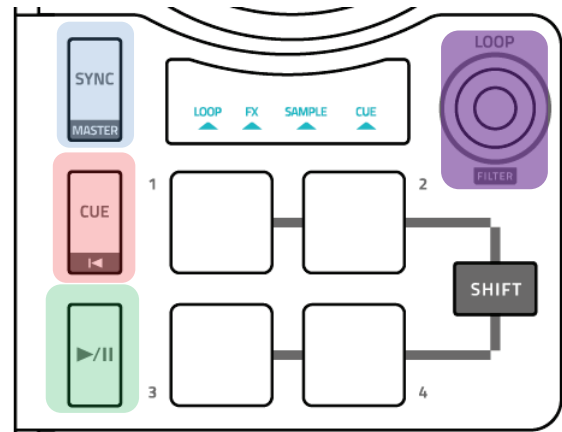
- トラックが再生中でない場合、現在の再生エンドの位置にキューポイントを挿入します。
- トラックが再生中の場合、再生ヘッドは使用されている最後の **CUE** ポイントに移動し、トラックの再生を停止します。
- **CUE** ボタンを押したままにしてトラックの再生を開始します。ボタンを離すとトラックはキューポイントに戻ります。
- **CUE-PLAY** (CUP) を行うには、**CUE** ボタンと **PLAY/PAUSE** ボタンを押します。
- **SHIFT + CUE** = トラックの先頭に戻ります。

SYNC ボタン

- **SYNC** ボタンを押して、デッキの **BPM** とマスターテンポを同期させます。
- **SHIFT + SYNC** を押すと、現在のデッキを **マスターテンポ** として強制的にセットできます。

LOOP/FILTERロータリーエンコーダー

- (エンコーダーを左または右に回して) ループのサイズを手動で調整したり、(エンコーダーを押して) ループを有効にしたりできます。
- **SHIFT** ボタンとの組み合わせにより、このボタンを使って **FILTER** を有効/無効にしたり、フィルター
の周波数を調整したりできます。



LOOPモード (モード + パッド 1)

パッドに応じて 1/2/4/8 ビートの一時ループを作成します。

SHIFT ボタンとの組み合わせ:

SHIFT + パッド 1 = ループの開始を有効にします。

SHIFT + パッド 2 = ループの終了を有効にします。

SHIFT + パッド 3 = ループのサイズを 2 で割ります。

SHIFT + パッド 4 = ループのサイズを 2 倍にします。

FXモード (モード + パッド 2)

パッド 1 は DJUCED™ 40° のエフェクト 1 を有効にします。

パッド 2 は DJUCED™ 40° のエフェクト 2 を有効にします。

パッド 3 は DJUCED™ 40° のエフェクト 3 を有効にします。

パッド 4 は DJUCED™ 40° の マクロ モードを有効にします (3 つのエフェクトが同時)。

エフェクトを有効にすると同時に LOOP ロータリーエフェクトを回すことで、対応するエフェクトの量をいつでも調整できます。

SHIFT ボタンとの組み合わせ:

対応するエフェクトを変更できます。

SAMPLEモード (モード + パッド 3)

パッドを使って、DJUCED™ 40° のマルチレイヤーサンプラーの最初のラインに表示されている 4 つのサンプルを再生できます。

パッド未点灯 = サンプラースロットにサンプルなし。

パッドが赤に点灯 = サンプルはロードされていますが、再生されていません。

パッドが紫に点灯 = サンプルの再生は次の量子化されたビートで開始します。

また、DJUCED™ 40° のサンプルエディタを使ってサンプルを交換し、オリジナルのサンプルパックを作成できます。

SHIFT ボタンとの組み合わせ:

該当するサンプルの再生を停止できます。

CUEモード (モード + パッド 4)

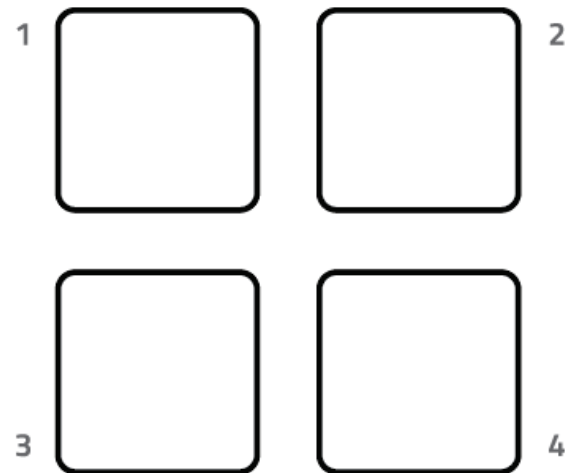
最大 4 個の HOTCUE をオンザフライで追加または削除。

パッドを押して、HOTCUE を現在の再生ヘッド位置に追加します。

HOTCUE がセットされると、PAD は紫色に点灯します。

紫の PAD を押すと、再生ヘッドが該当する HOTCUE に移動します。

HOTCUE を削除するには SHIFT + パッドを押します。



ジョグホイール

ジョグホイールは感圧式のため、指での軽いタッチにも反応します。ジョグホイールを使って以下の操作が行えます:

- トラック内で移動(再生停止時)
- トラックのピッチベンドを制御(再生時)
- ジョグホイールの上部をタッチして、ジョグホイールを右と左に回すことでスクラッチを行えます(ビニール(スクラッチ)モード有効時)

SHIFT ボタンを組み合わせることで、ジョグホイールを回してトラックのスピード(またはピッチ)をスピードアップ/ダウンできます。

トラックの元の速度に戻るには、ジョグホイールを押さえながら **SHIFT** を押します。

